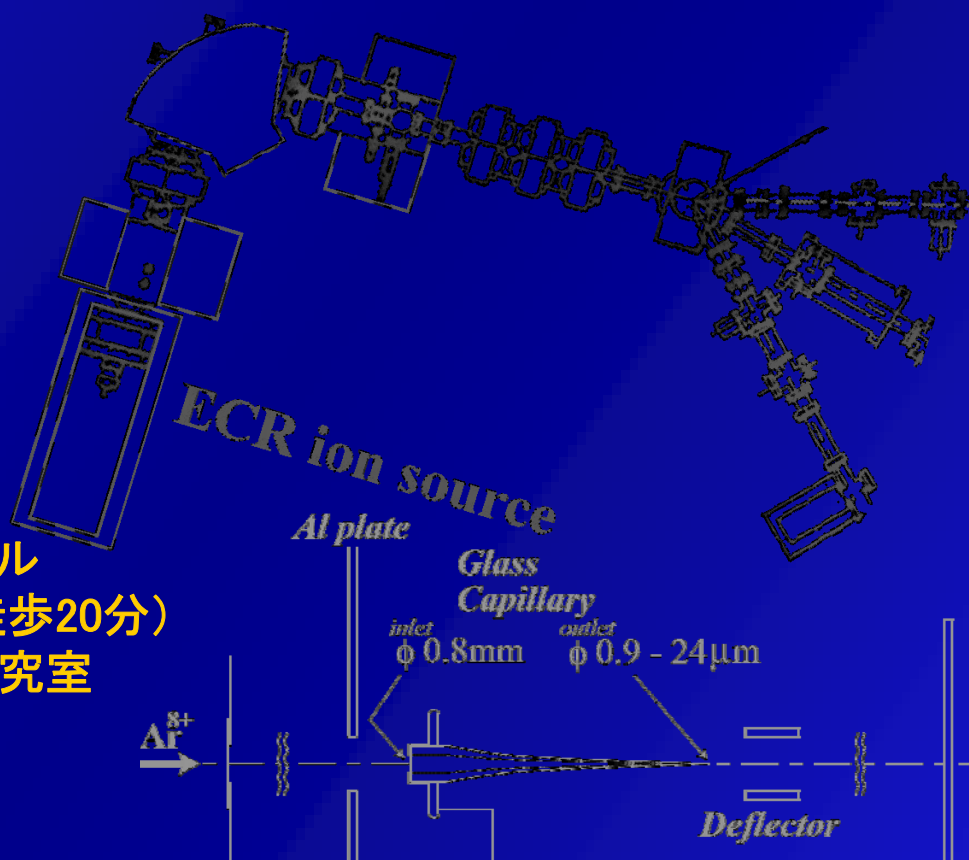


イオンナノビームの生成と応用

開催日時：平成18年2月24日(金) 13:30 - 17:20
25日(土) 9:30 - 12:40

場所：独立行政法人 理化学研究所 大河内記念ホール
(東武東上線・東京メトロ有楽町線 和光市駅から徒歩20分)

主催：独立行政法人 理化学研究所 山崎原子物理研究室



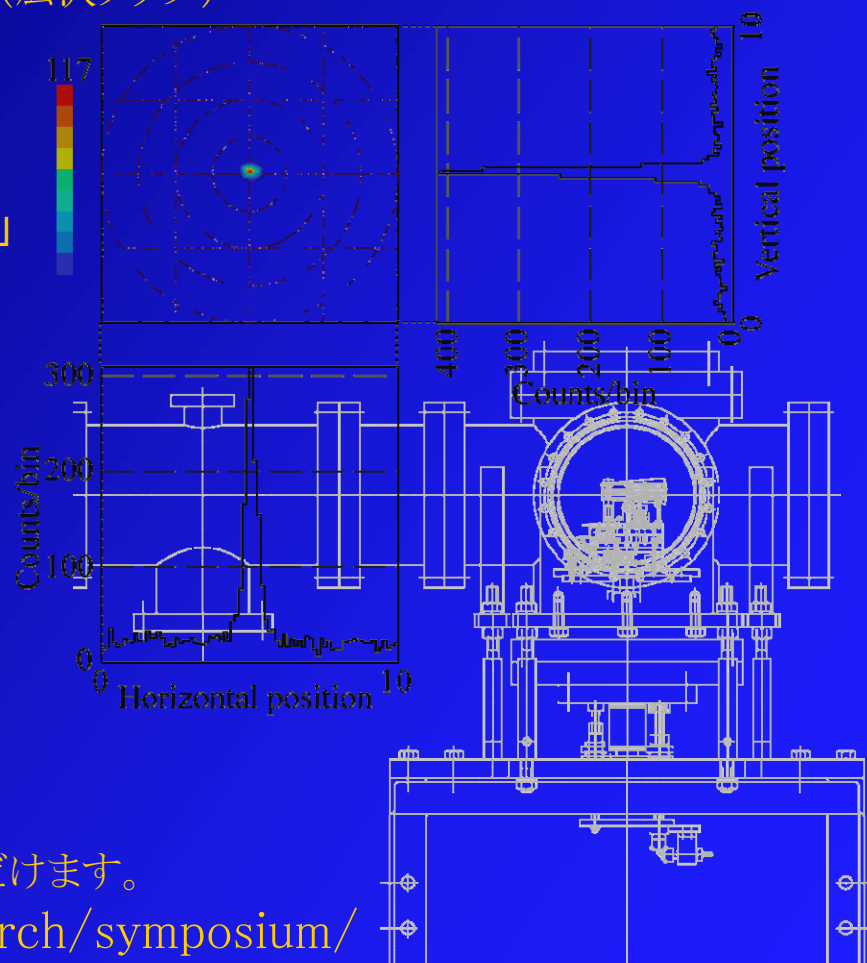
2月24日(金)

- 神谷 富裕 日本原子力研究開発機構 高崎量子応用研究所
「MeV以上の高エネルギーマイクロビーム形成とその利用」
- 石井 保行 日本原子力研究開発機構 高崎量子応用研究所
「加速レンズを用いたkeV領域ガスイオンナノビーム生成」
- 金井 保之 理研 山崎原子物理研究室
「絶縁物によるビームガイド効果」
- 根引 拓也 高知工科大学 電子・光システム工学科
「ガラスキャピラリーによるMeVマイクロビームの生成と応用」
- 池田 時浩 理研 山崎原子物理研究室
「ガラスキャピラリーによるkeV領域多価イオンナノビーム生成」

17:20 - 20:00 懇親会(広沢クラブ)

2月25日(土)

- 小林 知洋 理研 先端技術開発支援センター
「FIBの最近の動向とガラスキャピラリー先端のナノ加工」
- 大島 永康 産業技術総合研究所 計測フロンティア研究部門
「陽電子マイクロビームの開発」
- 石井 慶造 東北大学 工学研究科
「マイクロPIXEを用いた細胞の3次元CT」
- 前島 一博 理研 今本細胞核機能研究室
「イオンナノビームによる細胞内器官への直接照射」
- Brian O'Rourke 理研 山崎原子物理研究室
「低速多価イオンビームによるナノドット生成」



このプログラムはインターネットでもご覧いただけます。

<http://www.riken.jp/r-world/research/symposium/>